

—ヒューマンコミュニケーション特集(和文論文誌 D)論文募集—

～ヒト・モノ・トコロを紡ぐ豊かな情報を発信する ICT～

ヒューマンコミュニケーション特集編集委員会

広帯域通信サービスや高機能端末などの高度通信技術の普及に伴う高度情報化社会の発達により、情報通信技術 (ICT) が多くのユーザに利用されるようになりました。ICT は、PC や携帯電話といった情報端末だけでなく、家電品や玩具、医療機器、環境機器など、ユーザの日常に関わる機器を通じて、人々の生活に深く関わっています。こうした中で、ユーザにとって便利で使いやすく安全でかつ楽しい ICT 社会を生み出すには、ヒューマンコミュニケーションの視点からの研究が必要となります。すなわち、新しいサービスやプロダクトを開発するための技術や手法を生みだし、人の感覚や知覚、認知、思考の特徴を理解して利用者の視点を捉え、ICT が使用される環境や社会、文化との関係を考慮しながら、これからの ICT について分野横断的に議論する必要があります。

こうした、情報・システム工学、自然科学、人文科学、社会科学などの様々な分野の横断的な議論を行う必要性から、ヒューマンコミュニケーショングループでは、これらの研究分野を集めた最新の研究成果を広く会員に伝えることを目的として、和文論文誌 D (平成 28 年 1 月号) にて特集を企画致します。本特集では、人間の知覚、認知、メディア処理、人工現実感などを用いた情報環境構築のための基礎技術、及びそれらの応用技術までの幅広い分野からの論文を募集します。ヒューマンコミュニケーションの視点から様々な技術を統一的に俯瞰することで、価値ある生活環境構築を実現するための議論となることを期待します。幅広い分野からの多数の方々の積極的な御投稿を期待します。

1. 対象分野

ヒューマンコミュニケーション基礎

ヒューマン情報処理

マルチメディア・仮想環境基礎

福祉情報工学

発達障害支援

ヒューマンプロローブ

食メディア

情報の認知と行動

ヴァーバル・ノンヴァーバル・コミュニケーション

人と場所のつながりデザイン

その他ヒューマンコミュニケーション全般

2. 論文の執筆と取扱い

通常の一般論文と同一とします。標準ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり 8 ページ、レターの場合は刷り上がり 2 ページとします。初期投稿時のレターの最大ページ数は 4 ページです。標準ページ数を超えると、掲載別刷代が急に高くなりますので御注意下さい。また、2014 年 4 月 1 日受付分より、早期公開の対象となっております。詳細は和文論文誌投稿

のしおりhttp://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.htmlを御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は 60 日間)が短縮される場合があること、また、採録論文数が多い場合には、一般論文として掲載される場合があることを予め御了承下さい。

3. 投稿方法

投稿は、本会電子投稿システム<https://review.ieice.org/regist_j.aspx>による電子投稿(PDFファイル)のみと致します。印刷物及びメールでの投稿は受け付けません。なお、上記Webでの登録の際、“ソサイエティ/特集号”は”[特集 HA]ヒューマンコミュニケーション”を選択して下さい。“[一般 JD]情報・システム”や他の特集号を選択されませんよう御注意下さい。

また、WEB上で著作権譲渡手続きを進めて下さい。投稿手続きについて御不明な点がございましたら、学会事務局まで御連絡下さい。

【学会事務局連絡先】

一般社団法人電子情報通信学会 編集出版部論文課
E-mail:wabun-d1@ieice.org

4. 投稿締切

平成 27 年 3 月 27 日(金) 厳守

※ 採録通知後 7 営業日以内に早期公開となりますので、特許申請が関係する場合は御注意下さい。

5. 特集編集員委員会

委員長 新井田 統(KDDI 研)

副委員長 飯塚 重善(神奈川大)

幹事 石井 雅博(札幌市大), 木村 敦(東京電機大)

委員 青木 直史(北大), 安藤 英由樹(阪大), 伊藤 史人(島根大),

薄井 智貴(名大), 岡田 将吾(東工大), 小澤 史朗(NTT),

川崎 真弘(筑波大), 川原 靖弘(放送大), 蔵田 武志(産総研),

酒向 慎司(名工大), 高嶋 和毅(東北大), 道満 恵介(中京大),

吉田 悠(NEC), 和田 親宗(九工大)

6. 問合せ先

編集委員長 新井田統(KDDI 研)

email: niida@kddilabs.jp

7. 付記

- 締切日を厳守して下さい。
- 論文採録の場合には掲載別刷代が必要となりますので、あらかじめ御了承下さい。
- 投稿に際して、著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。<<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>>